

三心を磨く

学校だより NO. 35

平成30年 1月12日(金) 発行

須坂市立東中学校

文責：金井 勝久 (教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

保護者学校評価

12項目すべてで『80%越』となりました！

12月、保護者の皆様にご協力いただきました「学校評価アンケート」の結果について、昨年度と比較してお知らせしますのでご覧ください。

※学校評価は「そう思う」「だいたいそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」から1つ選び回答しています。その中で「そう思う」「だいたいそう思う」を肯定的な受け止めとしました。

○今回の学校評価アンケートですが、回収率が「92%」(昨年度96%)となりました。本年度も昨年同様、とても高い回収率となりました。これは学校評価に対する、保護者の皆様の高い意識によるものです。ご協力ありがとうございました。

【アンケート回収率：92%】

問	調査項目	昨年度	本年度	増減
1	東中学校の教育活動に全体として満足している。	92%	95%	↑
2	学校の教育方針や情報などが、学校だより、学年だより、学級だより、ホームページなどで保護者に分かりやすく伝えられている。	91%	98%	↑
3	生徒は、学校へ楽しくいっている。	89%	90%	→
4	学校は、コスモス街道の花作り・須坂荘訪問・職場見学・アズマデー・地域体験講座など地域に根ざした特色ある教育活動を展開している。	97%	99%	↑
5	妙高高原学習・修学旅行・東祭など、学年・学校行事は意義深く充実している。	95%	95%	→
6	校舎内外の環境整備が行き届いており、生徒が快適で安全な生活を送っている。	95%	97%	↑
7	学校は、授業の充実や学力向上に取り組んでいる。	84%	87%	↑
8	授業が分かりやすく、生徒が楽しく学べるように指導している	73%	83%	↑
9	生徒が十分な家庭学習ができるように指導をしている。	67%	85%	↑
10	学校は、あいさつや服装などの基本的な生活習慣を身につける指導をしている。	84%	93%	↑
11	学校は、生徒お健康管理に気を配り、いじめや体罰のない安心な学校生活を送れるように配慮している。	79%	85%	↑
12	PTA活動は、活発におこなわれている。	84%	86%	↑

※「増減」の矢印は「±1」は「→」としました。

☆☆ 保護者学校評価から【考察】 ☆☆

○集計の結果、全12項目で昨年度の数値を上回りました。

今年度、「3つの重点（学校生活に対する満足度・学校に来るのが楽しいと感じる生徒・授業が概ね分かる生徒）」を掲げ、学校目標の実現に取り組んでまいりました。それらについては「1. 学校教育活動への満足している…95%」「3. 生徒が楽しく学校へ行っている…90%」「8. 授業が分かりやすい…83%」の結果となりました。「1」・「3」については90%を越える結果となり、これは「達成された」と考え、3学期より更なる向上をめざしてまいります。

課題は「8. 授業が分かりやすい」の項目であります。これと同項目における『生徒アンケート』の結果は「88%」でした。保護者の皆様のとらえと5%の開きが生じています。保護者の皆様の記述を見ると「学校の学力向上へ取り組みは強く感じるが、自分の子どもには結果が出ていない」「先生方の授業改善は感じるが、うちの子どもは取り組めていない」「もっと分かる授業をお願いしたい」などがありました。昨年度よりICTを活用した協同的な学びを中心として授業改善に取り組んでいますが、まだまだ「道半ば」です。授業自体が分からない生徒、授業の時間は分かっているが復習をしないために分からなくなってしまう生徒、家庭学習が少ないために定着が不十分な生徒もいます。一人ひとりの課題の所在が違いますので、生徒の実態に応じてこれからも粘り強く指導をしてまいります。具体的には、「授業におけるTT指導（TT【チームティーチング】とは、複数の教師が協力して授業を行う指導方法のこと。個に応じた指導の充実が期待できる）の工夫」により、理解が不十分な生徒やつまずいている生徒の個別指導に力を入れます。また、月2回、「これだけは100%」と題して、「分からない・理解が不十分な生徒」に補習学習を実施します。

○今回の集計では、次の6項目が肯定的な受け止めとして「90%」を超えていました。

「1. 学校教育活動への満足度」「2. 教育方針・学校の情報公開」「3. 生徒が楽しく学校へ行っている」「4. コスモス街道・総合的な学習の時間・須坂荘などへの取組」「5. 東祭・宿泊学習などの各学年行事」「6. 校舎内外の環境整備の様子」「10. 学校のあいさつや服装・基本的生活習慣指導」の6項目です。「3」と「10」の項目が、今年度、新たに「90%」を越えた項目です。これは「生徒の主体性」をこれまで以上に大切にし、支援をしたことが要因だと考えられます。東祭での新たな楽しい取組、あいさつの響く学校作りの取組など、生徒会活動を充実させ、生徒からの発信を大切にその具現のために全校生徒・職員が一丸となって取り組めた成果だと思われまます。

※学校評価の全12項目が「肯定的な受け止め」80%以上となりました。ですがこれに満足することなく、職員一同「さらなる高見」をめざし、この3学期に再度見返しをし、来年度への準備を進めます。授業につきましては、更なる工夫をし、もっと分かりやすい授業になるように職員一人ひとりが授業改善に努め続け、ICT機器の有効利用や協同的な学びをさらに進めます。家庭学習については、保護者の皆様より「まだ足りない」というご指摘をいただいたととらえます。そこで最低学習時間の習慣づけ（1年：1時間・2年：1.5時間・3年：2時間）や、宿題に加えた自主学習の充実を生徒に指導し、目前に迫っている「高校入試」や「大学入試」、「自分将来の夢の実現」にむけての準備を進めさせていきます。また、課題の確認「正副担任」でいてねいに行い、できていない場合は補習を行います。

生徒や保護者の訴えに対してもより一層、誠実に丁寧に取り組んでまいります。
アンケートへのご協力、ありがとうございました。